令和5年11月発行 NO. 11

高等部授業研究会オンデマンド参加者から

9月下旬に行われた高等部全校授業研究会のオンデマンド配信を行いました。オンデマンド配信は参加がしやすいこともあり、県外から20名近くの参加者がありました。今回は、オンデマンド配信に参加された方からのアンケート結果をお伝えします。

オンデマンド配信で授業内容が伝わりましたか?

100% よく伝わった

研究授業は参考になるところがありましたか?



オンデマンド配信参加者からの声

【授業の感想、もっとこうしたらよい等の改善点について】

- 生活マップ大切ですね。よい勉強になりました。
- ・情報機器もよく活用できていたことが分かりました。端末があるからこそ協働的な学びにもなるのだということが 分かりました。本時は探究のプロセスそのものだったので総合的な探究の時間でも展開できると感じました。
- ・卒業後の生活を見据えて、社会生活を向上させるためのいい題材だと思いました。本校でも総合的な探究の時間で3 学年が同様の学びをしており、これから授業の参考になりました。
- ・授業の最後、生徒一人一人の「出かけたい!」という気持ちが発表によく現れていて、私の担当する生徒も同じ気 持ちにできるよう頑張りたいです。
- ・ほぼ全員がグーグルマップを活用して休日のプランを立てていました。架空のプランであっても、楽しんで熱心に 学習に取り組んでいたのが印象的でした。
- △今回は職業科というところなので、職業の見方・考え方が働くしかけが必要であると思いました。高等部職業科A 職業生活イ職業(ア)職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解すること、(イ)職業生活に必要な健康 管理や余暇の過ごし方について考えることなのかなと思いながら視聴しました。
- △お金を払って使用する施設もあれば、無料で利用できる施設もあることを知り、余暇をどう過ごすのかを考える。 卒業後のためですが、今現在の休日の過ごし方を少し変えてみようとすることも考えられると思いました。
- △雨の日と晴れの日でも違うので、その辺も知っておくとよいのかなと思いました。気分転換をして、また働く(今 は学校)ということも知ると職業の見方・考え方が働くのかなと思いました。
- △職業生活を充実させることにねらいに絞ってはどうだろうかと思います。例えば、同窓会や生涯学習の講座、市の 行事に参加することを前提とし、どのような福祉サービス(療育手帳の活用)や公共の施設等を使うか、使えるか などに触れられるとよいのではないかと思いました。
- △自宅の住所が分からず、マップに入力する際に手間どる生徒が見られた。個人情報の取扱いに留意しながら、事前 に生徒自身が分かる場所に書き留めておく、もしくは授業の際に配れるようにしておくとよいと思った。
- △授業の終わりに「なぜこの勉強をするのか」についてお話をされていましたが、単元の最初にそのことが押さえられているとよいと思いました。
- △家族や友達と出かける希望が多かったので、保護者の方に協力してもらい、休日に一度行ってもらって次の学習に 繋げるのも面白いかと思いました。

【オンデマンド配信について】

- ・オンデマンドで工夫がすごくされ時間がかかったのではないかと思います。様々な視点から意見をもらえるのは授業者としてよいと思います。何よりも秋田に行くことが難しい距離で秋田の実践を学ぶことできありがたいです。
- ・カメラが活動グループごとに向けられていて、何をしているか、どんな話合いになっているかよく分かりました。 オンデマンドのため、空いた時間に視聴でき、気になった箇所は何度も繰り返し見て、聞き取りにくいところも YouTubeの字幕機能で拾えるなど、視聴しやすかったです。
- ・各ペアの学習の様子が分かるように配慮されていることで、直に見る以上の情報を得られました。
- ・カメラワークがすばらしく、3グループの様子が並列で見られたのでとても分かりやすかったです。
- ・色々な角度から参観できるように、また、掲示物などが見やすいように工夫していただいたので、動画でも授業の 様子がとてもよく伝わりました。



